

広

冬
の
わ
じ
ろ
映
画
館

クリスマス前の恒例映画イベント

コミセンわじろでは、12月21日(土)に子ども向けのわじろ映画館を開催します！今回の上映作品は「マダガスカル」。約20年前に上映され、長年多くの子どもたちを楽しませてきたアニメーション作品です。愛らしい動物たちがマダガスカルを舞台に繰り広げられる、笑えて感動する冒険ストーリーです。今回はクリスマス企画として、来場者の皆さんにプレゼントも準備していますので、そちらもぜひお楽しみに！

わじろ映画館は、友だちとおしゃべりしながら、気軽に映画を楽しめる、地域に向けた映画館です。ぜひ、この機会にご家族やお友だちと、映画を楽しんでください。全席指定席で事前予約制となっています。良いお席はお早めにお申し込みください。

《わじろ映画館「マダガスカル」詳細》

【日時】2024年12月21日(土)
《午前》10:30~12:00 《午後》14:00~15:30
【会場】5階多目的ホール 【定員】各回200名
【料金】小学生以下100円、大人500円
【お申込み】電話または来館で要事前予約
【問合せ】☎092-608-8480



© 2005 DreamWorks Animation LLC. All Rights Reserved.

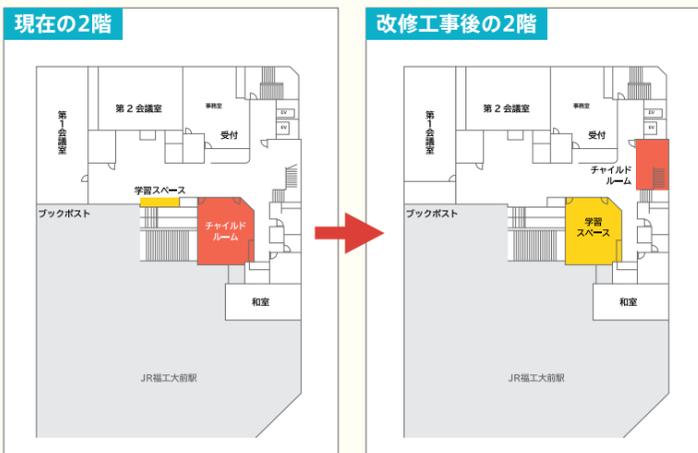
接

学習
ス
ペ
ー
ス
を
一
新

利用者の要望を叶える大規模改修

以前より利用者の皆さまから「学習スペースありますか?」という声をたくさんいただいていた。今回、そのたくさんの声にお応えするため、今年度、コミセンわじろは大規模改修に踏み出します。内容としては、チャイルドルームのスペースを学習スペースに変え、階段下のロビーがチャイルドルームとなります。

学習スペースは、1人ずつ区切られた机を設置し、30名(予定)の利用者が集中して勉強できる環境を整えます。チャイルドルームは開放的な空間になり、日当たりの良い明るいスペースとなります。詳細は今後少しずつお伝えしていきますので、続報をお待ちください。



今回の改修工事の実施に伴い、12月から2月にかけて、チャイルドルームが利用ができない期間(時期未定)が発生します。詳細はホームページに掲載いたしますのでそちらをご確認ください。



WAJIRO Regional Community Center



公式HP facebook

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX:092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)

【休館日】毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28~1/3)

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <https://wajiro.info>

facebookでも、コミセンわじろの日常を発信中!

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



WAJIRO

「残す景色」と「新しい景色」がかさなる情報誌 [ワジコ]

47

December.2024
Winter

地域の安全を守る
覚悟と責任
Determination and responsibility
to keep local security

福岡市東消防団

和白分団

Contents

わじかつ 福岡市東消防団 和白分団

わじろぐ しめ縄(和白東)

わじじん 原田 正

わじとび 冬のわじろ映画館

わじくみ 学習スペースを一新

活

福岡市東消防団 和白分団

地域の安全を確保する役割を担う団員の思い

地域住民を中心に組織された消防団。地域の安全確保のために大きな役割を果たしています。今回は、福岡市の東消防団和白分団の分団長堺泰之さん、副分団長の三船公雄さんと今林和則さんに消防団としての活動や思いについてお話を伺いました。

Q. どんな活動ですか？

和白分団は、和白・美和台・和白東・奈多・雁ノ巣・三苦の6つの地区を担当しています。人数は全部で60名。現在は60名揃っているため団員の募集はしていませんが、誰かが抜けるたびに新しい団員を募集しています。

消防団としての活動については、基本的に全てボランティアとして動いています。活動内容は、火災などの災害が発生した際に消防局から連絡があり、現場に駆けつけて災害対応を実施します。団員は専属の方はおらず、他の職業との掛け持ちをしているため、職場や家族の理解と協力が不可欠です。いつでも駆けつけられるように、朝でも夜中でも連絡が取れるようにしています。

他にも、毎月1回、住民の皆さんの防災意識の向上を目的として、夜間に音を出しながら火の用心として地域をまわる活動や校区内にある300箇所の消火栓の点検を年に2回行っています。さらに、地域イベントにも参加しています。先日和白交流広場で行われた花火大会にも参加しました。



Q. この活動ならではの魅力は？

消防団を始めたきっかけは、父親が消防団をしていたことの影響が大きいと思います。おかげで地域のために活動することの意識や消防団という存在をととても身近に感じていました。そして、何よりも魅力的なのは、地域と関わることができることだと思います。消防団として活動する中で、仲間と出会うことができるのも魅力です。分団長と副分団長の3名は元々中学校の時の同級生と後輩です。それぞれ社会に出て、この活動があることで関わりが続いていることは嬉しいことです。

Q. 今後の活動を教えてください

12月28日から3日間は、年末警戒として、地域を消防団の車輛でまわる巡回活動があります。他にも1月1日にはマリンメッセ福岡で出初式が行われます。そして福岡市では、「東消防少年団」があり、小学校4年生から6年生が年間行事に参加しています。先日福岡市内全12チームのうち「東消防少年団和白地区隊」が福岡市消防少年団体育規律大会(規律訓練)で優勝しました。子どもたちには、防災の学習や社会奉仕活動などのさまざまな活動を通して、防災意識を高める機会になっています。

消防団は、今後も地域の安心安全を守る立場として、住民自らが主役となって防災活動を行うことの重要性を伝えていきたいと考えています。特に年末年始から冬の時期に関しては、火災が発生しやすい季節です。年末警戒などの活動を通して、防災の啓発に力を入れていきたいと思っています。



記

しめ縄(和白東)

地域で伝える伝統文化の魅力

お正月を迎えるのに欠かせない「しめ縄飾り」。今でも日本の伝統文化として、ご両親の跡を継ぎ、和白東校区で地域の方や子どもたちにしめ縄の作り方を教えている安河内健治さんにお話を伺いました。

日本では昔から、新年を迎える前に正月飾りを玄関先に飾るというのが一般的で、現在もその伝統が受け継がれています。特にしめ飾りのしめ縄は、神様が降りた神聖な場所を示すものとして、魔除けの役割を果たしています。玄関先だけではなく、和白東校区にある大神神社では、毎年9月に地域の有志の方など20名ほど集まり、一緒にしめ縄を制作することも行ってきました。地域の中で、この文化について多くの方に知っていただきたいと思っています。

和白東校区では、6月の田植えから稲刈り、収穫祭な



※取材時はみかんで代用していますが、実際には橙を使用します。

人

原田正

好きなことを地域の健康のために(はらだただし)

卓球は、誰でも気軽に始められるスポーツとして親しまれています。三苦公民館では、校区の体育振興会主催により、井上明さん及び原田正さんの指導のもと、月に2回卓球教室を実施しています。今回は、今年開催された「全日本ラージボール卓球選手権大会」の混合ダブルスで優勝され日本一に輝き、さらにシングルスで準優勝を果たした原田正さんにお話を伺いました。

教室には、三苦校区に住んでいる方を中心に、小学生から70代まで幅広い世代の方が、参加されています。私は、井上明コーチから声をかけていただき、2年ほど前からこの教室の参加者の皆さんに卓球の指導を行っています。大会に出たい、健康になりたい、好きな卓球を楽しく続けたい、などさまざまな目的で参加している方に合っ



た指導を行っています。

私は、卓球を中学生から続けており、卓球歴は65年になります。三苦には29歳の時から住んでおり、地元で協力したいという気持ちを常に持っていました。自分の持っているスキルが何か地元の皆さんのためになるのは嬉しいですし、さらに自分の指導で上手くなっていく人を見るのは自分のやりがいにつながっています。今年も、自分自身も大会でも良い成績を残すことができました。

卓球は、柔軟な判断や動きを求められることから認知症にも良いとされ、高齢の方にも人気のスポーツです。初心者から上級者まで自分のレベルで楽しめるため、年齢関係なくどの世代からでも始めることができるのが魅力です。何よりも楽しくやるのが一番です。興味がある方はぜひ見学に来てください。

